



長崎大学病院広報誌

ポンペ|だ|より|

Pompe



2015.10

Vol.

83

ポンペとは、日本最初の近代洋式病院である養生所(長崎大学病院の前身)を創設したポンペ・ファン・メルデルフォールトから採っています。



① 特集

複数の目で精度の高い診断を 病理医育成・診断センター開設 (NEDCP)

CONTENTS

p2 複数の目で精度の高い診断を
病理医育成・診断センター開設
(NEDCP)

p4 気になる病気
2週間以上かかる口内炎は歯科受診を

p6 新看護部長のご紹介
ジェネリック医薬品の促進

p7 長崎大学市民公開講座
タクシー乗り場変更のお知らせ

p8 まもなく完成します! 新中央診療棟

p9 医療最前線(腎臓内科)

p10 外来診療日一覧 ほか

長崎病理医育成・診断センター看板上掲式

[発行]

長崎大学病院 広報委員会

〒852-8501 長崎市坂本1丁目7番1号

TEL/095-819-7200

FAX/095-819-7215

特集

複数の目で精度の高い診断を

病理医育成・ 診断センター開設 (NEDCP)



医師には「内科医」、「外科医」などのほかに、患者さんから採取した細胞を専門的に観察して診断する医師がいます。それが病理医です。患者さんの治療方針を決める材料のひとつである“病理診断”という大切な役割を担っています。本院は今秋、病理医が少ない本県の問題をカバーするため病理医育成・診断センター（NEDCP）を開設し、ITを活用した病理診断システムをつくって全国に先駆けて迅速で適切な診断ができるよう、取り組んでいます。センターの特徴について紹介します。

Q. 病理医とは？

組織や細胞の診断をする医師のこと。

例えば、患者さんの体から組織を採取し、その切除した範囲にがんがないか、どんな異常があるのかを確認し、その結果を外科医や内科医に伝え、総合的に病気の診断をしている。



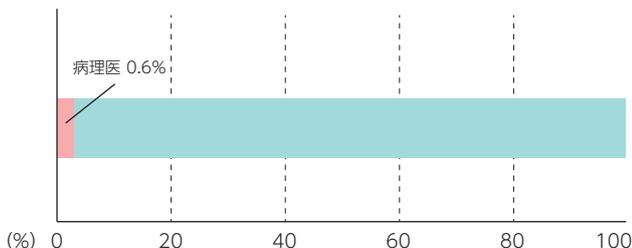
病理診断 最終診断になることが多く、特に「がん」においては全て病理診断が必要となる。

※NEDCP とは？

「Nagasaki Educational and Diagnostic Center of Pathology」の略称。
世界に通用するセンターを目指します。

深刻な病理医不足

医師総数に占める病理医の割合



厚生労働省（平成24年）によると施設の種別にみた医療施設に従事する医師数は1706名で全体医師数のわずか0.6%に過ぎません。

全国的にも不足している病理医ですが、本県でも病理医不足に加え、病理医の高齢化も問題となっています。県内で病理医として登録している医師は24人で、60代が中心です。

病理医が1人で診断している病院ではその診断が、最終診断となって患者さんに伝えられることもあり、全身の疾患を熟知し、さらに熟練した技量が必要でした。また、病理医がいない病院では検査会社などに診断を依頼しています。

病理医不足の現状は、病理医の適切な診断や主治医の治療方針に影響を及ぼしかねない深刻な状況にあります。

センターの役割

1 ダブルチェックで 正確な診断ができる

主治医が患者さんから採取した組織の標本を顕微鏡で観察して診断するのが病理医の役割です。本院NEDCPではその標本をデジタル化して、サーバーに保存。サーバー内の標本を県内外の連携病院や世界中のサポートしてくれる専門家がいつでも診ることができ、助言を与えるダブルチェック体制を整えています。



バーチャル診断▶
長崎大学病院と東京にいるエキスパートがネットをつなぎ画像を同時に見ながら診断の相談をしている様子

2 診断が早くなる

これまでは病理医がいない医療施設での組織診断は検査会社に頼っていました。そのような病院とNEDCPをネットワークシステムでつなぎ、NEDCPの病理医が診断を行うことで、患者さんの診断が早くなり、進行性の高いがんなどの治療を素早く開始することができます。

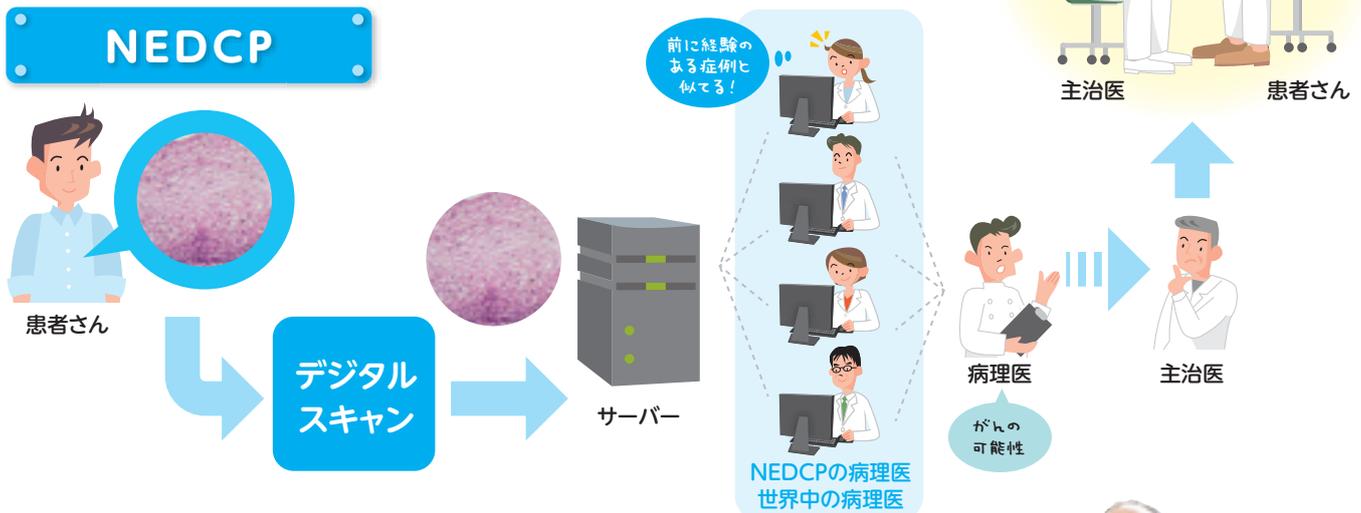
3 診断と平行して 病理医の育成ができる

病理医の育成には症例を多く見る経験が重要。一人前の病理医を育成するのに最低10年は必要といわれます。遠隔でも診断サポートができる体制を整えたことで、連携病院に派遣した病理医の教育とその施設の組織診断を並行して行うことができ、より多くの人材を育成し、将来の病理医不足に対応します。

一般的な医療機関



NEDCP



福岡センター長から患者さんへ

今後高齢社会を迎える中、がんなどの病気が増えることが予想され、病理診断が果たす役割は大きくなると考えられています。ITを駆使した本センターの開設で、県内の病院と連携を深め、患者さんに合った効果的な治療につなげていきたいと思ひます。



気になる病気

2週間以上かかる 口内炎は歯科受診を

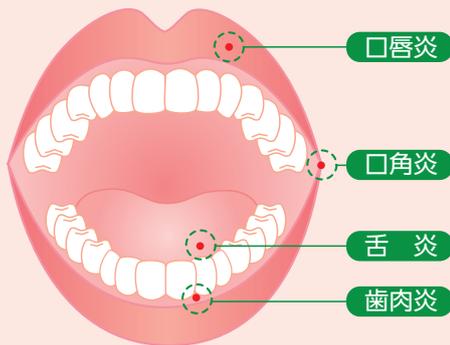
同じ場所に何度も出来たり、食事がしみにたりして、なにかとやっかいな口内炎。口内炎が出来る原因や治療方法について口腔外科の林田咲先生に伺いました。



口腔外科 助教 林田 咲

Q、口内炎はどうしてできるのですか？

口内炎はいくつかの種類があり、個人差があります。出来る場所や症状、原因もさまざま、疲労やストレス、化学療法や放射線治療の影響で出来る場合もあり、女性であればホルモンバランスが影響していることもあります。



口の中の粘膜に出来る病変を「**口腔粘膜疾患**」という

ほとんどはストレスなどが原因の「アфта性口内炎」

Q、どのような種類がありますか？

一般的に「口内炎」と言われるもののほとんどは「アフト性口内炎」と呼ばれるものです。

アフトは、口唇や舌、ほっぺたの裏側に出来る場合が多く、小ぶりのものがたくさんできたり、大きいものが1、2個できたりします。

通常は1～2週間程で徐々に治っていきませんが2週間以上経っても変化がない場合には、別の粘膜の病変の可能性があるので注意が必要です。

アフト性口内炎



口内炎と言われるものの多くはこのアフト性口内炎。疲労や体力の低下、ストレス、歯茎のよごれが原因。



赤い円形で表面に白っぽい窪みができる。

刺激が原因の口内炎

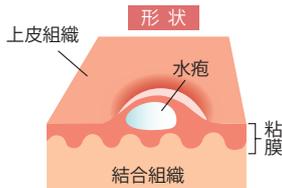


刺激物が原因。入れ歯の不具合の場合もある。白い白斑はがんの前段階のものの場合もある。



舌の白板症白斑の場合、痛みは出ないが赤い白斑は痛みが時々でる。

ウイルス性口内炎



免疫力や抵抗力が低下した時に起こりやすい。乳幼児に起こりやすい。

ヘルペスなど

その他の口内炎

口腔扁平苔癬はアレルギーや遺伝的要因、ストレスが考えられるが正確な原因は不明。レースの模様が出来る。びりびりしたり赤みが出たりする。



口腔扁平苔癬(頬粘膜)

口内炎の種類

Q、どのような症状がでますか？

白板症は、舌や歯肉などの一部に白色の病変ができるもので、痛みがないため自分では気づかないことも多いです。これは「前癌病変」と言われており、しっかり検査する必要があります。また、赤みを伴う白板症もあり、こちらは通常の白板症と比べてがん化する確率が高いと言われています。

同じようにお口の粘膜が白くなる疾患として、^{へんぺいさいせん}扁平苔癬があります。こちらは白板症と比べると白いレース様の白斑が存在し、食べ物や飲み物など刺激によってヒリヒリした痛みが出ることが多いです。

一般的な口内炎は体調を整えることも大切です

Q、治療方法を教えてください。

一般的な口内炎(アフタ)は副腎皮質ホルモンのステロイドが含まれている軟膏を患部に塗布したり、うがい薬を使用してお口の中を清潔にして様子を見ます。

刺激物が原因の場合は、とがった歯を丸めたり、かぶせものの金属やたばこなどを取り除くことも重要です。

一般的な口内炎には特効薬や治る食物があるわけではないので、基本的には自分の体調を整えて治るのを待つ必要があります。

白板症は薬物治療は行わず、経過観察を行うこともありますが、基本的には切除を行う必要があります。扁平苔癬は慢性的な炎症が原因になるので患部へのステロイド軟膏の塗布やうがい薬で対応します。

定期的な歯科検診でチェック

Q、口内炎ができた場合どうしたらいいですか？

なるべく刺激物を避け、口内炎が出来た場所を手や舌で触らず、不潔にしないことが大切です。歯磨き粉でも刺激が強い時は控えるようにしましょう。まめなうがいで清潔にしておきましょう。

日頃から疲労やストレスを溜めないように規則正しい生活を心がけることも大切です。

また、虫歯を放置すると歯が欠けてお口の粘膜に傷がついたりします。歯の状態や義歯の状態をチェックしてお口の中の環境を整えることは重要です。

高齢者の方は治りにくいことが多いと言われています。口腔内を清潔に保ち、入れ歯が合っていない場合は調整しましょう。

ヘルペスなどウイルス性のものは水疱が破れると食器に接触し感染したりしますので、家族や周りに感染している人がいないかなど、確認しておいたほうが良いでしょう。2週間経過しても治る様子が見えなければかかりつけの歯科を受診してください。

口内炎の予防方法



歯科検診と義歯の定期的なメンテナンス



ストレスを溜めない、規則正しい生活



ブラッシング、うがいなどで口腔内を清潔に保つ



栄養バランスのとれた食生活で免疫アップ

Q、大学病院での取り組みについて教えてください。

大学病院の歯科口腔外科は専門的な外科手術に対応していますが、外科治療だけでなく口腔粘膜疾患や顎関節症などを診る専門外来＝口腔内科外来(木曜の午後)を開設し内科的な治療にも取り組んでいます。気になるような症状がある場合は是非ご相談ください。



口腔内科外来で口腔内の細胞を採取する様子

最後にひとこと

口内炎の種類や原因はさまざまです。お口の中は全身の状態に影響を受けることも多くありますので、なかなか治らない口内炎やできものを見つけた場合は歯科の受診を心掛けるようにしましょう。

また、定期的な歯科検診でお口の中の状態に関心を持ち、虫歯治療などお口の環境を整えておくことも大切です。

新看護部長のご紹介

看護部長 はぎわら 萩原 きぬこ 絹子



経歴 昭和53年 長崎大学医学部附属看護学校卒業

昭和53年 長崎大学医学部附属病院入職

平成 4年 同副看護師長

平成17年 長崎大学医学部・歯学部附属病院看護師長

平成22年 長崎県立シーボルト大学人間健康科学研究科卒業

平成22年 長崎大学病院副看護部長

平成27年 同看護部長

趣味 ガーデニング 山登り

平成27年4月1日付で長崎大学病院の看護部長・患者サービス担当の副病院長に就任致しました萩原絹子と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

長崎大学病院は154年という日本で最も長い歴史のある病院ですが、最先端の医療を提供するとともに、患者さんやご家族の皆様の視点に立って、患者さんが少しでも早く健康を回復し、社会復帰できるように、医療チームが一丸となって取り組んでおります。

看護部では「私たちはどんなときも安心と信頼を得られる看護を提供します。」という理念を掲げ、患者さんに寄り添い、安全で質の高い看護を提供することを看護師の使命としております。

皆様に満足して頂ける看護を提供することが我々看護師にとっての原動力になりますし、日々の看護ケアを通して、患者さんやご家族の皆様とふれあうことで、多くの事を学び、看護師としてのやりがいや成長に繋がっております。

看護師一人ひとりが、人間性豊かな看護専門職を目指して自己研鑽に務めると共に、優しさと思いやりをもって、温かみのある療養環境が提供できるよう努めて参ります。今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。

写真は挿し木で育てたバラですが、小さな挿し穂から育てる楽しさが魅力です。

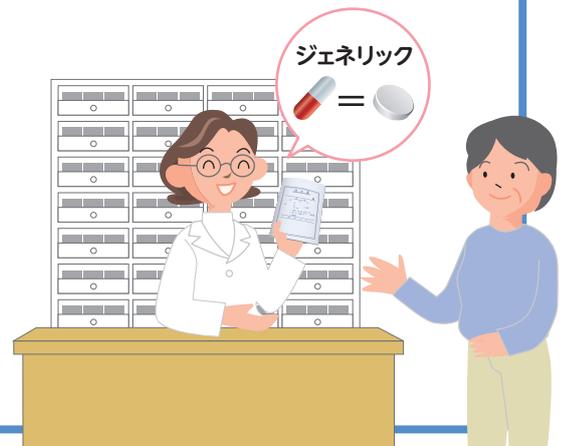


ジェネリック医薬品の使用を促進しています



私たちは日本の医療費抑制政策に従ってジェネリック医薬品の使用促進に取り組んでいます。

ジェネリック医薬品と先発医薬品との間で、有効性、安全性および品質に差異はありません。ジェネリック医薬品の使用により、患者さん個人のお薬代の負担が軽くなります。また、患者さんのお薬代を減らすことで、日本全体の医療費を新しい医療技術や新薬の開発に向けることができます。



長崎大学病院の基本理念と基本方針

基本理念

長崎大学病院は、最高水準の医療を提供するとともに、人間性ゆたかな優れた医療人を育成し、新しい医療の創造と発展に貢献する。

基本方針

- 1 患者と医療従事者との信頼関係を築き、人間性を重視した医療を実践する。
- 2 倫理性と科学性に基づいた医学・歯学教育を実践する。
- 3 世界水準の医療と研究開発を推進する。
- 4 離島及び地域医療体制の充実に貢献する。
- 5 医療の国際協力を推進する。
- 6 働きやすく、やりがいの持てる職場環境づくりを推進する。

身近に起こりうる災害

—土砂災害と噴火災害の医療対応—

申込
不要

地震や火災、津波などの大規模災害時に備えるため、昨年に引き続き公開講座を開催します。

今回は2014年の広島土砂災害や御嶽山噴火災害での医療活動などを経験した医師にわかりやすく解説していただきます。奮ってご参加ください。

開催日時

平成27年 **10月31日(土)**
9時30分～(受付:9時15分)

場 所

長崎大学病院第4講義室

テーマ

身近に起こりうる災害
-土砂災害と噴火災害の医療対応-

参加費

無料

申込

不要

- 9:15～ 9:30 受付
- 9:30～10:10 広島土砂災害での医療活動
広島県立病院 山野上敬夫 先生
- 10:10～10:50 御嶽山噴火災害での医療活動
日本DMAT事務局 近藤祐史 先生
- 10:50～ 質疑応答



タクシー乗り場が 変わりました!!

今年の8月より、
タクシー乗り場が変わりました。
ご利用の際はご注意願います。



まもなく完成します！ 新中央診療棟

平成17年から開始した長崎大学病院の再開発計画。病棟、外来棟と完成し、残る中央診療棟が第1期工事を終え、現在第2期工事を行っているところです。工事期間中は通路がたびたび変更され、みなさまには大変ご不便をおかけしておりますが、その工事も来年3月に終了し、引き続き稼働に向けた準備を行う予定になっています。

そこで、新しい中央診療棟がどのような施設になるのか、ご紹介します。



完成予想図

注目
その1



手術室が増えます！

年々増え続けている手術数に対応するため、手術室を現在の15室から19室に増やします。

また、手術室も最先端設備を設置するようにしています。

注目
その2



ヘリポートができます！

新しい中央診療棟にはドクターヘリのためのヘリポートを設置します。これにより、離島など搬送に時間がかかる地域からの重症患者の受け入れや臓器移植や臓器提供が円滑に進められるようになります。

注目
その3



1階にラウンジ・売店が入ります！

1階にラウンジ（コーヒーショップ併設）や売店が入り、みなさんがくつろげるスペースができます。また、今まで遠くに離れていた郵便局が移転し、便利になります。

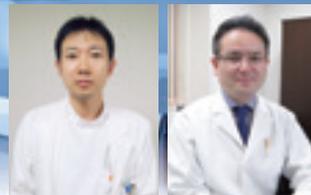


現在建築中の中央診療棟

7階	ヘリポート
6階	研修医宿泊施設
5階	検査部、病理診断科・病理部
4階	手術部、麻酔科、医療教育開発センター
3階	手術室
2階	集中治療部、検査部、細胞療法部
1階	ラウンジ(コーヒーショップ併設)、売店、郵便局、放射線部、事務室
地下1階	機械室、バックヤード

医療最前線

腎臓内科



講師 浦松 正 教授 西野 友哉

多発性のう胞腎の治療最前線

多発性のう胞腎は両方の腎臓に水のはいった袋である「のう胞」がたくさんできる遺伝性の病気で、日本には3万人ほどの患者さんがいると推定されています。年齢とともに「のう胞」は大きくなり、数も増えることで腎臓のはたらきが次第に低下し、70歳までに約半数の方が「透析治療」が必要になります。

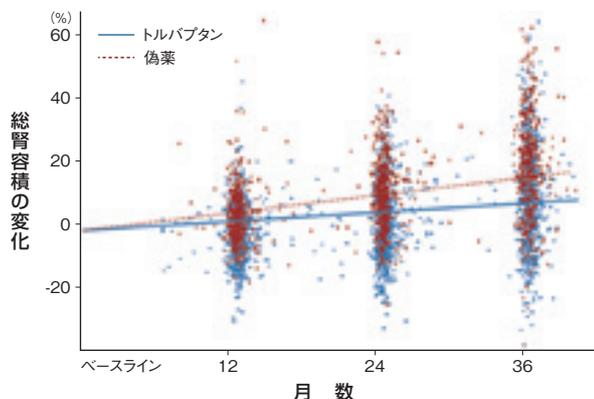
遺伝性の病気と書きましたが、具体的には、多発性のう胞腎の患者さんのお子さんは、性別に関係なく2分の1の確立で、「腎臓にのう胞ができる遺伝子」を受け継ぐ可能性があります。家系内で似たような病状、経過をたどりますから、濃厚な家族歴がある場合には一度、ご自分の腎臓に「のう胞」がないかを確認いただくことをおすすめします。また、この病気は腎臓のはたらきが低下するだけでなく、高血圧や脳動脈瘤を合併しやすいこともわかっています。特に脳動脈瘤がある場合には、破裂するとクモ膜下出血を生じますので注意が必要です。

現在まで、「のう胞」を完全に治す治療法はありません。基本的には血圧のコントロールが主体となり、高血圧を呈した場合には降圧薬の内服や食事療法で経過を追っています。

そのような中、2014年3月より新たに「常染色体優性多発性のう胞腎」に対してトルバプタンというお薬を使用できるようになりました。これは病気の進行を抑える世界で初めてのお薬で、3年間で腎臓が大きくなる速度を約50%抑制し、腎機能の低下速度を約30%緩やかにするとされています(図)。ただし、適応は「**進行性で成人の**多発性のう胞腎」に限られ、その基準を満たさない場合や腎臓のはたらきがかなり低下している場合には適応外となります。また、どのお薬も同じですが、効果には個人差もあります。注意点ですが、トルバプタンは元々利尿薬のため、1日の尿量が増え脱水症状をきたしやすくなります。従って、内服は安全のため4日間ほどの入院経過観察のもと開始します。当院では「多発性のう胞腎」に対するトルバプタンの治療導入を積極的に行っており、内服をご希望の患者さんは受診をご検討ください。

今までは「経過観察が主体であった治療」から、トルバプタンという新しい治療選択肢の登場により透析導入を遅らせる効果への期待が高まっており、「患者さんと共に歩む医療」への新たな展開を「多発性のう胞腎」は迎えています。

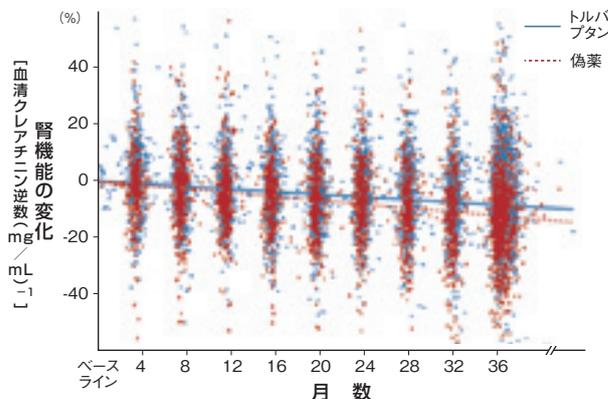
腎臓容積変化率に対する効果



トルバプタン群では腎臓増大速度を50%抑制

Torres, VE. et al.: N Engl J Med. 367, 2407-18, 2012.

腎機能低下速度に対する効果



トルバプタン群では腎機能の低下を約30%抑制

Torres, VE. et al.: N Engl J Med. 367, 2407-18, 2012.

受付時間 初診受付8:30~11:00/各科窓口8:30~/診察9:00~
問合せ先 受付 (8:30~17:00) TEL.095-819-7200
 時間外受付 (上記以外) TEL.095-819-7210
休診日 土曜・日曜、祝・休日、年末年始(12月29日~1月3日)
予約変更について 医科系診療科へのお問い合わせは、14:00~16:00(月~金)のみとなっておりますので、ご注意ください。

※地域医療機関からの初診患者さんの紹介をファックスでも受け付けています。
 詳しくは、本院ホームページ<http://www.mh.nagasaki-u.ac.jp/medical/>、
 または地域医療連携センター(TEL.095-819-7930)までお問い合わせください。
 ※女性専門外来を開設しております。平日14時~17時に女性医師が診察いたします。
 専用電話(TEL.095-819-7785)にてご相談を受け、予約をうけたまわります。

脳卒中ホットライン (TEL.090-3078-5992) 24時間365日、迅速対応。

外来診療日一覧表

○:初再診 再:再診のみ 初:初診のみ 再予:再診予約のみ 紹:紹介状有初診のみ
 予:診療科へ直接電話予約 (矯正歯・小児歯:午後の初診についてはご連絡下さい)
 ※紹:紹介状無初診診療科へ要問合せ

階別	診療科・部門	月	火	水	木	金	お問い合わせ先	備考
7	耳鼻咽喉科	○再予	○再予	○	○	○	819-7463	
		再診の場合は要予約 ※火・木の初診は要問合せ						
6	冠補綴治療室	○	○	○	○	○	819-7744	
	義歯補綴治療室	○	○	○	○	○	819-7744	
	口腔・顎・顔面インプラントセンター	再予	再予	再予	再予	○	819-7744	
	臨床実習室	○	○	○	○	○	819-7753	
	臨床研修室	○	○	○	○	○	819-7753	
	審美歯科外来	○	○	○	○	○	819-7744	
	歯科材料アレルギー外来	予	予	予	予	予	819-7744	
	予防歯科室	○	○	○	○	○	819-7740	
	息フレッシュ外来		予			予	819-7740	
	歯科放射線室(歯科US)	○	○	○	○	○	819-7746	注1
	虫歯治療室	○	○	○	○	○	819-7743	
	歯周病治療室	○	○	○	○	○	819-7743	
	口腔顎顔面外科室	○	予	○	予		819-7745	注2
	顎口腔再生外科室	予	○	予	○		819-7745	注3
	周術期口腔管理センター	○	○	○	○	○	819-7745	
	口腔乾燥症外来		予	予		予	819-7771	注4
	オーラルペイン・リエゾン外来	○	予	予	○	予	819-7784	
	口腔腫瘍外来	○					819-7745	注5
	顎変形症外来	○					819-7745	注5
	予診室	初	初	初	初	初	819-7728	
5	脳神経内科	紹再		紹再		紹再	819-7465	
	脳卒中外来	○		○		○	819-7465	
	脳神経外科		○(※紹)		○(※紹)		819-7465	
	皮膚科・アレルギー科	○	○	再予	○	○	819-7465	
	再診の場合は要予約							
	眼科	紹予		紹予		紹予	819-7466	
	精神科神経科	予	予	予	予	予	819-7294	
	化学療法室	予	予	予	予	予	819-7787	

階別	診療科・部門	月	火	水	木	金	お問い合わせ先	備考
4	小児科	○(※紹)	○(※紹)	○(※紹)	○(※紹)	○(※紹)	819-7460	
	小児外科	○	○	○(1外)	○	○	819-7460	
	産科婦人科	○	○	○	○	○	819-7460	
	遺伝カウンセリング室	予	予	予	予	予	819-7548	
	摂食・嚥下リハビリテーションセンター	予	予	予	予	予	819-7748	注6
	矯正歯科室	○	○	○	○	○	819-7748	注7
	小児歯科室	○	○	○	○	○	819-7748	注8
	特殊歯科総合治療部	予	予	予	予	予	819-7748	注9
	麻酔・生体管理室	○	○	○	○	○	819-7748	
3	消化器内科	○(※紹)	○(※紹)	○(※紹)	○(※紹)	○(※紹)	819-7464	
	消化器外科(1外)	○(※紹)		○(※紹)	○(※紹)		819-7464	
	消化器外科(2外)	初	○(※紹)		○(※紹)		819-7464	
	国際ヒバクシャ医療センター	○(※紹)	○(※紹)	○(※紹)	○(※紹)	○(※紹)	819-7464	
	内分泌・代謝内科	○(※紹)	○(※紹)	○(※紹)	○(※紹)		819-7464	
	乳腺・内分泌外科(1外)	○(※紹)		○(※紹)	○(※紹)		819-7464	
	乳腺・内分泌外科(2外)		○(※紹)		○(※紹)		819-7464	
	血液内科	○(※紹)		○(※紹)		○(※紹)	819-7464	
	生活習慣病予防診療部	○(※紹)	○再(※紹)	○(※紹)	○再(※紹)	○(※紹)	819-7464	
	リウマチ・膠原病内科	紹再		紹再		紹再	819-7464	
	放射線科	○(※紹)	紹(午後)	○(※紹)		○(※紹)	819-7464	
	感染症内科		○(※紹)		○(※紹)		819-7472	
	呼吸器内科	○(※紹)		○(※紹)	再予	○(※紹)	819-7472	
	呼吸器外科	紹再		紹再		紹再	819-7472	
2	麻酔科	予	予	予	予	予	819-7468	
	泌尿器科	再	○		○	再	819-7468	
	腎臓内科	○(※紹)		○(※紹)			819-7468	
	循環器内科	○(※紹)	○(※紹)	○(※紹)	○(※紹)	○(※紹)	819-7468	
	心臓血管外科	○(※紹)	○(※紹)	○(※紹)	○(※紹)	再予(※紹)	819-7468	
	整形外科	紹再予		紹再予		紹再予	819-7467	
	形成外科	○	○	○	○		819-7467	
1	総合診療科(内科)	○(※紹)	○(※紹)	○(※紹)	○(※紹)	○(※紹)	819-7544	

注1:CT、US、MR検査は要予約 注2:金は奇数日のみ 注3:金は偶数日のみ 注4:新患は水の午前、金の午後、新患も要予約 注5:午後のみ
 注6:院内往診新患受付は火、金の午前。外来診療は火、水、金の午前中。新患の場合も要予約 注7:外来受付時間 8:30~18:00、新患は電話予約優先
 注8:外来受付時間 8:30~17:00、新患受付 8:30~15:00で、出来れば来院時に連絡 注9:予約がない場合は、電話連絡が必要

西病棟(主な診療科)	病棟案内	東病棟(主な診療科)
血液内科、総合診療科	13F	腎臓内科、泌尿器科
呼吸器内科、呼吸器外科	12F	リウマチ・膠原病内科、 内分泌・代謝内科、乳腺・内分泌外科
形成外科、歯科	11F	耳鼻咽喉科、麻酔科
循環器内科	10F	心臓血管外科、放射線科
眼科、脳神経外科、神経内科	9F	SCU、脳神経外科、神経内科
消化器内科、消化器外科	8F	消化器外科
消化器内科、婦人科、皮膚科・アレルギー科	7F	消化器内科、皮膚科・アレルギー科
産科、分娩部	6F	NICU・GCU、小児科、小児外科
精神科神経科	5F	整形外科
ICU	3F	

国際医療センター病棟

2F	救命救急センター
1F	感染症内科、呼吸器内科、国際ヒバクシャ医療センター

交通案内

JR長崎駅から
 バス 長崎バス8番(医学部経由下大橋行)→大病院前下車 徒歩1分
 市内電車 赤迫方面行(1,3番系統)→大病院前下車 徒歩8分
 タクシー 病院まで約10分

JR浦上駅から
 タクシー 病院まで約5分 徒歩 病院まで約10分

長崎大波止ターミナル(フェリー乗り場)
 市内電車 赤迫方面行(1番系統)→大病院前下車 徒歩8分
 タクシー 病院まで約12分

『すこやかさん』 川口町(北郵便局)→浜口町(いろは寿司駐車場前)⇒病院玄関を往復運行
 運行のご案内
無料 所要時間約15分
 午前 8:00から12:00まで 15分間隔
 午後 12:00から14:00まで 20分間隔
 ●詳しい路線図や時刻表は病院ロビーに備え付けのチラシをご覧ください。

『元気くん』 運行のご案内
 ●大病院の玄関前までバスが行きます。
 ●電車との乗り換えが非常に便利になりました。
 ●大人150円(子供80円)均一料金です。
 ●土日祝日は運休しています。
 ●詳しい路線図や時刻表は、病院ロビーに備え付けのチラシ、または本院ホームページ掲載の交通アクセスをご覧ください。